

令和3年 第3回定例会

一 般 質 問

[会派代表質問]

印西市議会

順番	会 派 名	議員番号	議 員 名	質問方式
1	公 明 党	3 番	藤 江 研 一	一問一答
2	日 本 共 産 党	2 0 番	山 田 喜 代 子	登壇一問一答
3	至 誠	1 1 番	岩 崎 成 子	一問一答
4	創 進	7 番	小 川 利 彦	一問一答
5	響 (ひびき)	1 8 番	金 丸 和 史	登壇一問一答
6	新 政	1 7 番	軍 司 俊 紀	登壇一問一答

# 公 明 党

質問者 3番 藤 江 研 一

- 1 コロナ禍の克服について
  - (1) 新型コロナワクチンの円滑・迅速な接種について
    - ①「当市の高齢者へのワクチン接種の進捗と高齢者感染者数の推移の関係性」に対する受け止め
    - ②30代以下の若い世代へのワクチン接種の取り組み
    - ③ワクチン接種に関する正確な情報発信とデマ情報に対する注意喚起
  - (2) 療養方針改訂について
    - ①療養方針改訂における当市の役割
    - ②療養方針の変更に関する市民への周知
    - ③治療薬抗体カクテル療法
  - (3) ポストコロナに向けた経済、生活再生について
    - ①中小・小規模事業者支援
    - ②観光・飲食産業支援
    - ③北総鉄道運賃値下げとバリアフリー化目的の鉄道料金新設
  - (4) デジタル化の促進について
    - ①行政手続きのデジタル化の進捗状況
    - ②RPA実証実験の状況
    - ③医療・介護の負担軽減に向けたICT機材や介護ロボットの導入促進
    - ④ICTを活用したスマート農業の導入
  - (5) グリーン化の推進について
    - ①地方創生における再生可能エネルギー導入拡大
    - ②市内でつくられた再生可能エネルギーの市施設への供給の仕組みの調査研究
    - ③地域内での太陽光や風力発電の導入目標の検討
    - ④ウッドショックと林業振興
- 2 防災・減災・災害対応力の強化について
  - (1) 「盛り土」の現状把握と対応
    - ①2019年度以降大規模盛土造成地の増加は把握されているか
    - ②当市は今後盛り土の点検にどう対応するか
  - (2) 車中泊の避難対策
    - ①当市における車中泊避難の対応
    - ②当市での医療用ストックの対応

- (3) 気象庁による線状降水帯の情報発信開始への対応
- (4) 避難所へのテレビ設置

### 3 子育て安心社会の構築について

- (1) 産後健診対象者の明確化
- (2) 子育て世帯生活支援特別給付金
- (3) 子どもの登下校時の安全対策
  - ①通学路等の危険箇所や不安箇所の総点検実施状況
  - ②ガードレール設置、グリーンベルト表示等の安全対策の具体的な検討状況
  - ③スクールゾーン、キッズゾーン、ゾーン30など安全対策の推進
  - ④警察に対する取り締まり強化要請
  - ⑤市における交通死亡事故抑止対策
  - ⑥子どもたちを含めた市民への交通安全教育促進
- (4) 医療的ケア児支援法の施行
  - ①当市における公立小中学校の医療的ケア児の人数
  - ②当市における公立保育園の医療的ケア児の人数
  - ③自治体、保育所、学校設置者に課された看護者配置の支援責務実施状況
  - ④「医療的ケア児支援センター」の設置と市民への周知

### 4 つながり支え合う社会の構築について

- (1) 高齢者の移動の不便解消
  - ①シルバーパスの利用促進
  - ②2023年以降の制度継続
- (2) 重度心身障害者福祉手当

## 日本共産党

質問者 20番 山田 喜代子

### 1 新型コロナウイルス対策について

コロナウイルスの感染拡大防止のためには、抗体検査、PCR検査で無症状感染者を含む感染実態を捕捉する事が有効だ。

- (1) 市として希望する市民対象に無料のPCR検査を実施する考えは。
- (2) 市としての対策への考えは。

## 2 課税の公平、適正という観点からの固定資産税について

### (1) GIS等に掲載されている家屋現況図について

市内の全家屋について把握はできているのか、全国的に固定資産税の課税の誤りが多く指摘されている。又、全国各地で降雨災害が発生しているが、罹災証明、被災証明発行を考えた時、万全だろうか。

### (2) 死亡者課税について

令和3年度(2021年度)課税現在において死亡者課税に相当する状態の納税通知について

①死亡者課税に相当する状態の課税件数

②相続人代表者の指定届出件数

③死亡者課税の認識手法

④全国的に死亡者課税の納付済み税額を全額還付する事例が発生している。市において同種事例はあるか。

### (3) 概要調書総括表の非課税家屋について

平成29年と比較してなぜ家屋棟数が激減しているのか。

(平成29年20,590棟 平成30年319棟)

## 3 インボイス制度について

2019年の消費税増税と複数税率導入に伴いインボイス(適格請求書)制度導入が予定されている。2年後の2023年10月の適用開始に向けて、今年10月1日からインボイスの登録申請が始まる。

(1) どのような事業者が対象となるのか、市は把握しているのか。

(2) 制度導入により、誰がどのような影響を受けるのか。

(3) 制度についての市の考えは。

## 4 教育環境の整備を

(1) 特別教室、給食配膳室等へのエアコン設置の状況はどうか、早急な設置を求める。

## 5 通学路の規制について

現在の小林地区における通学路において、危険と思われる箇所があるので改善が必要と考えます。

(1) 市道18-032、18-045の通学時間帯での「スピード規制」をする考えを伺います。

(2) 市道18-098の通学時間帯での「進入規制」とする考えについて伺います。

## 6 小林第2学童クラブについて

現在、小林第2学童クラブでは定員オーバーとなっており、3年生以上は小林学童クラブ(どんぐり保育園敷地内)に通っている状態であり、改善が必要と考えます。

- (1) 今の状況をどの様に考えているのか伺います。
- (2) 小林第2学童クラブを増設すべきと考えますので伺います。

# 至 誠

質問者 11番 岩崎成子

## 1 交通安全対策

- (1) 通学路の安全確保について
  - ①通学路における危険箇所への対応は
- (2) 児童・生徒への交通安全教育について
- (3) 印西市交通指導員について
- (4) 自転車による事故等について

## 2 自然災害対策

- (1) 台風・豪雨への対応について
  - ①土砂災害対策は
  - ②雨水対策は
  - ③冠水する道路等への対応は

## 3 新型コロナウイルス感染症対策

- (1) ワクチン接種状況について
- (2) 課題について
- (3) 今後の取り組みについて

## 4 公共交通の充実

- (1) バス交通について
  - ①ふれあいバス
  - ②路線バス
- (2) 北総線について
- (3) JR成田線について
- (4) 交通不便地域対策について

## 5 学校教育の充実

- (1) G I G Aスクール構想を受けての市の対応について
- (2) 学校教育における現在の課題について
- (3) 学校における働き方改革への取り組みについて

## 6 印西市公共施設適正配置アクションプラン

- (1) 適正配置に向けた具体的な取り組みについて
  - ①生涯学習、地域づくりの拠点である公民館について
  - ②行政事務の中心である印西市役所・支所及び出張所について

## 7 次期情報化計画

- (1) 計画の策定方針は
- (2) 人材確保・育成について

## 8 印旛中央土地地区画整理事業

- (1) 進捗状況は

## 9 高齢者福祉の充実

- (1) 特別養護老人ホーム等施設整備について
- (2) 福祉施策の一環として実施している、ふれあいバス無償化の取り組みについて

# 創 進

質問者 7番 小川利彦

## 1 通学路の安全について

八街市で登校中の児童5人が死傷した痛ましい事故を受けて、通学路の安全への対応が見直しを求められている事について伺います。

- (1) 通学路の安全に関する国・県からの通達等について
- (2) 市内の通学路で長年安全対策の要望が出ている箇所の対応について
- (3) 今回の事故を受けて、市内の通学路等の調査は行ったのか。
- (4) 学校の統合等により、これまでと通学経路が変更されたところは十分な調査や対策は取られているか。

## 2 印西市内の児童生徒の増減対応について

前定例会の個人質問において伺った内容を踏まえ、更に伺います。

印西市学校適正規模・適正配置基本方針では、「学校の小規模化・大規模化により生じる課題を解消し、児童生徒のより良い教育環境の整備と教育の質の向上をめざした学校適正配置を行う。」としています。

小規模校・大規模校・過大規模校と問題は様々ですので、これらを伺いたいと思います。

- (1) 普通教室24学級規模対応で建設された校舎や校庭・体育館に、予定数以上の生徒や教職員が詰め込まれている状態の学校をどうみているのか。
- (2) 小規模校の閉校は、地域への若い世代の定住を困難にさせ、地域コミュニティの崩壊につながると思うがどう考えるか。
- (3) 文部科学省の手引きでは、過大規模校とされている学校については、速やかにその解消を図るよう設置者に対して促しているとのことであるが、印西市の対応について。
- (4) 31学級以上の過大規模校については、分離新設、通学区域の調整等を検討し、やむを得ない場合に限り増築が認められることになっている。  
過大規模校の課題については、分離新設・通学区域の見直し等は検討し尽されたのか。
- (5) 市内において予定されている戸建て住宅やマンション建設に関して、どのような換算方法を用いて児童生徒数を算出しているのか。
- (6) 今後も児童生徒増が見込まれるが、既存と新規の給食センターでの調理数で児童生徒・教職員数に対応できるのか。

## 3 災害発生時の避難所開設について

8月4日に印西市ホームページに掲載されております宿泊施設との協定の締結が、去る7月15日に「アパホテル千葉印西牧の原駅前」を運営する竹内建設株式会社と印西市で行われている事について、今後の福祉避難所について伺います。

- (1) 宿泊施設避難所に避難する方は指定された方とするのか。
- (2) 去る8月15日には10ヶ所の避難所が開設されたが、この時の宿泊避難所との連携について。
- (3) 空き部屋の状況確認は、どのタイミングで行うのか。
- (4) 市内のその他の宿泊施設との協定について
- (5) 閉校した学校施設を避難所とすることについて

## 4 児童発達支援センターについて

子ども人口の急激な増加で、保育園や学童保育の待機、学校の大規模化と施設の逼迫など様々な問題が起きています。特別な支援が必要な子どもの数



も相対的に増加しているはずですが、対応しきれているのでしょうか。医療的ケア児支援法も先ごろ成立するなど、市が果たすべき役割が大きくなっています。

- (1) 国の指針（障害福祉サービス等及び障害児通所支援等の円滑な実施を確保するための基本的な指針）により、人口10万人あたりに一か所の「児童発達支援センター」を設置しなければならないことになっているが、印西市はどうなっているか。
- (2) 子ども発達センターでの各種相談の実施状況はどうなっているか。
- (3) 医療的ケア児の取り組みはどのように進めていくのか。
- (4) 子ども発達センターは大規模改修工事が予定されているが、その間の機能の維持はどのようにするのか。

## 響（ひびき）

質問者 18番 金丸和史

### 1 市役所の組織・人事に関すること

- (1) 会計管理者と会計課長の併任の解消について
  - ①解消について、庁内で議論はしているのか。
  - ②現在、近隣市において併任している自治体の状況は。
  - ③解消する意向はないのか。
- (2) 印西市の特徴である「集合住宅」に対する対策について
- (3) 上下水道部への改編について
  - ①現在の状況は。
  - ②課題はないのか。
- (4) 監査委員制度の今後について

### 2 新型コロナウイルス対策に関すること

- (1) ワクチン接種について
  - ①接種の進捗状況は、どうなのか。
- (2) 「接種の進捗が遅いのではないか。」という意見があるが状況について
  - ①他自治体と比較してどうなのか。
  - ②問題点があるのではないのか。

- (3) 臨時会の質疑で明確に数字をあげたが、完了までの方針について
  - ①いつまでに完了する意向か。
  - ②11月26日以降はどのように対応するのか。
  - ③100%は難しいとは思いますが、どのように考えるか。
- (4) ワクチン・パスポートの運用について
  - ①どのような状況なのか。
  - ②周知はどのように考えているのか。
- (5) 自宅療養について支援体制は
  - ①どの程度の人数がいると考えられるか。
  - ②印西市においての対策は。

### 3 通学路の安全対策に関すること

八街市の事故を受けて、政府が対策に乗り出すと報道されているが、伺う。

- (1) 文部科学省からの教育委員会への通知等について
- (2) 今後の教育委員会の新たな対策について
  - ①印西市においても、急がなければならない箇所があるのではないか。
  - ②再点検の意向は。

### 4 小中学校の教育に関すること

- (1) 夏休みが終了した後、新型コロナウイルス感染の終息が見られない場合、市として、教育の内容及び施設において、何か対策を検討しているのか。

### 5 2020東京オリンピック・パラリンピックに関すること

- (1) 関連費用について（年度別に）
- (2) 「学校連携観戦プログラム」について
- (3) 事業についての総括について
- (4) メダリストを含め、レジェンドとする今後の取組について

## 新 政

質問者 17番 軍 司 俊 紀

### 1 子どもたちの安全と安心のために

印西市では通学路における危険箇所（交通安全・防犯）の現状確認及び抽出について、協議会では、今年6月28日の午後、八街市で発生した事故を

うけて、当初「7月、8月に調査し、8月27日に報告締切」の予定を変更、前倒しを行い、7月に全て行い、県への報告を8月19日に行ったと聞く。以下、交通安全、防犯について、確認する。

- (1) 市では第11次印西市交通安全計画の策定をすすめ、計画に「通学路等における交通安全確保」についての項目が見られるが、市独自でできる事業と県の協力が必要な事業が混在していると思うが、計画の実現は可能か。
- (2) 市には「通学路交通安全プログラム」があり、プログラムに従い、毎年市のHPで「安全点検の結果及び対策」が公表されているが、地域の方々の声は届いていると考えてよいのか。
- (3) 通学路安全対策アドバイザーは何人いて、具体的な活動内容はどのようなものか。
- (4) 7月13日の協議会で公表された小学校・中学校の通学路における危険箇所と対応要望の全ては県に報告されたのか。
- (5) 市内各所に設置されている「子ども110番」の実態は把握されているのか。また、今後の活動についてどのように考えているのか。

## 2 学校規模の適正化について

印西市では6月に「学校適正規模・適正配置基本方針」の改訂版を発行すると共に、7月26日に「学校適正配置審議会」を開催した。この審議会に対する審議要望としては、より良い教育環境の整備と教育の質の向上を図るために、基本方針の抜本的な見直し等を行い、新たに第二次の「基本方針」の策定を行っていただきたい旨の記載がある。

- (1) 市が考える「より良い教育環境の整備と教育の質の向上」とは何を指すのか。
- (2) 学校1校当たりの運営コストは大規模校と小規模校でそれぞれいくらかかっているのか。

## 3 新型コロナ対応について

### (1) オンライン教育について

印西市では今年2月から児童生徒一人一台の端末を導入し、実践を進めている。今後のICTを活用した授業促進のため、市教育センターで夏季研修を行い、市内より合計100名弱の教職員が参加したと聞く。

新型コロナの感染者が依然として多い中で、2学期以降のオンライン教育について、市教委ではどのように考えているのか。

### (2) 経済対策について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、市では令和2年度に市独自の緊急支援策として、「いんざい応援クーポン事業」を実施した。6月議会においても再度の実施を求めたが、国・県の動向や市内の経済状況、また新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視しながら考えるといった回答であった。地域経済と市民生活を支援するため、必要な事業と考えるのがいかがか。

#### 4 自治体DXのあるべき姿の実現に向けて

政府ではデジタル社会の実現に向けた改革のために「デジタル改革関連法」を成立させ、デジタル庁の創設をはじめ、総務省の「自治体DX推進計画概要」策定など、DXの動きが不可逆の流れとして始動しています。しかし、一方でDXについて正しい理解が不足しているように思うこともあり、印西市の考えを確認します。

- (1) 国が目指すDXとはどのようなものかと考えているのか。
- (2) 印西市では国のDX推進計画を踏まえて、何をを目指すのか。